

要保存

令和2年6月1日

気象警報発表時および地震発生等における登下校について

4月9日より横浜市防災計画が修正されたことに伴い、**判断の時間が6時に変更になりました**。横浜市内に気象警報が発表された場合、生徒の安全を確保するため、次のように対応しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

	状態	学校の対応	備考
登 校 前	午前 6時 の段階で、 横浜市内※1に 「暴風警報」 「大雪警報」 「暴風雪警報」 「特別警報」※2 「降灰予報」 が発表継続中の場合	全市一斉「臨時に休業」	この場合は原則として、 学校からの連絡は行いません。
		○遠足、自然教室、修学旅行なども原則として延期・中止。但し、目的地に警報等が発表されておらず、出発を遅らせる等の措置により安全が確保できる場合等は、学校の判断により、実施する場合があります。	この場合は、学校より電話・またはプリント等にて連絡をします。
	午前 6時 の段階で、 横浜市内に 「暴風警報」を伴わない 「大雨警報」 「洪水警報」 が発表継続中の場合	平常通りに授業を実施します。 ※但し、通学路に危険がある場合は各ご家庭の判断で登校を見合わせて下さい。その際は、学校に電話連絡をお願いします。(遅れて登校しても遅刻の扱いはしません)	この場合は原則として、 学校からの連絡は行いません。
登 校 後	登校後に 「警報」・「降灰予報」 が発表された場合	学校で状況に応じて判断し、対応します。	状況により、適宜学校 から連絡します。

※1 「横浜市内に警報が発表されている場合」とは、「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」のいずれかに警報が発表されている状態を指します。

※2 「特別警報」については種類は問いません

地震予知情報・警戒宣言が発令された場合や市内で**震度5強**の地震が観測されたときは次のように対応しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

状況	学校の対応
東海地震予知情報、警戒宣言の発令	在校時は授業を打ち切り、保護者と連絡を取った上で帰宅させます。連絡が取れない場合は学校で留め置きます。通学中や在宅時に警戒宣言が発令された場合は休校となります。
市域のいずれかで 震度5強 以上の地震が観測された場合	原則として当日および翌日は休校です。登校後に発生した場合は、お子様は保護者へ引き渡すまで学校に留め置きます。
周辺の鉄道(根岸線)の停止や地域での大規模な停電が起きた場合	お子様は安全が確認されるまで学校に留め置きます。

長期休業期間中や休日の部活動についても、原則として同様の対応となります。但し、部活動や大会等の状況に応じて対応が異なる場合があります。その際は顧問から連絡をいたします。